（様式1）

注 提出においては、青文字の記載例と緑色吹き出しをすべて削除してください。

**日本医療研究開発機構　脳とこころの研究推進プログラム（領域横断的かつ萌芽的脳研究プロジェクト）**

**研究開発提案書**

右端をクリックしてプルダウンを表示させて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発課題名（英語表記） | □□が△△に及ぼす効果の解明Effects of □□ on △△ |
| 公募名 | プルダウン選択 (公募要領3章1 表中「分野等、公募研究開発課題」より） |
| 研究開発期間 | 契約締結日 ～ 令和 7年 3月31日（3年度間） |
| e-Rad研究分野（主）キーワード | 【e-Radの研究分野一覧の「キーワード」を転記】計算機アーキテクチャ、計算理論、産業看護 |
| 研究開発代表者 | 氏名 | （フリガナ） | エイメド　タロウ |
| （漢字、ローマ字表記） | 栄目処　太郎 Amed Taro |
| 所属機関（正式名称） | ○○法人○○大学 |
| 住所 | 〒XXX-XXXX ○○県○○市○○町・・・・ |
| 電話番号 | XX-XXXX-XXXX |
| E-mail | YYY@YY.jp |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役職 | ○○ |
| 経理事務担当者氏名 | ○○　○○ | 経理担当部署（部局）・連絡先等 | ○○大学管理部○○課電話番号：XX-XXXX-XXXX FAX番号：XX-XXXX-XXXXE-mailアドレス：YYY@YY.jp |
| 研究開発分担者※ | 氏名 | （フリガナ） |  |
| （漢字、ローマ字表記） |  |
| 所属機関（正式名称） |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| 所属部署（部局） |  |
| 役職 |  |
| 経理事務担当者氏名 |  | 経理担当部署（部局）・連絡先等 | 電話番号： E-mailアドレス： |

※ 全ての研究開発分担者について記してください（人数に応じて欄を追加して下さい）。ただし本プロジェクトの公募は個別課題を対象とするため必ずしも研究開発分担者を置く必要はありません。

**各年度別経費内訳**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | 計 |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 2.旅費 | 旅費 |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 小計 | 12,000  | 12,000 | 12,000  | 36,000  |
| 間接経費（上記経費の30%目安） |  |  |  |  |
| 合計 | 15,600 | 15,600 | 15,600 | 46,800  |

（単位：千円）

1年目1600万円、2年目3年目に900万円；　1年目に1000万円、2年目3年目に1300万円というような年度上限額を超える配分はできません。

なお R4~６年度各 1000万円のように、年度あたりの上限を超えない金額での応募は可能です。

年度あたり上限1560万円

年度あたり上限1200万円

**研究開発代表者及び研究開発分担者**

不要な場合は記入欄を削除可

不要な場合は記入欄を削除可

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属機関※1 | 現在の専門 | 令和4年度研究経費※２（千円） | エフォート（％） |
| 生年月（年齢:令和4年4月1日時点） | 所属部署（部局）※1 | 学位（最終学歴）学位取得年 |
| 研究者番号 | 役職※1 | 役割分担 |
| 研究開発代表者 | ○○　○○ | ○○○○大学 | △△△ | X,XXX | XX |
| S49/11（XX） | △△△学部△△△学科 | △△博士（○○大学）H14年 |
| 12345678 | △△△ | 研究の統括 |
|  |  | （主たる研究場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 研究開発分担者 | □□　○○ | △□大学 | □○□ | X,XXX | XX |
| S50/11（XX） | △△△学部△△△学科 | ○○博士（□△大学）H15年 |
| 98765432 | □□□ | データの解析 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |
|  |
| 研究開発分担者 | 適宜、記入欄を増やし、すべての研究開発分担者について記載してください。 |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　2名 | 研究開発経費合計 | X,XXX |  |

※1　所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所となる研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2　研究経費については、直接経費を記載してください。

※3 前述の通り、本プロジェクトの公募は個別課題を対象とするため必ずしも研究開発分担者を置く必要はありません。

**＜研究開発課題内容要素の申告票＞**

研究開発課題は、領域横断的かつ萌芽的脳研究であり、かつ、以下の要素の1つ以上を内容に含むことが求められます。

**チェックボックス（□i □ii □iii）に、いずれの要素を含むかの ☑ を付け（複数選択可）**、そして、最も適合する 応募分野 を　1A(神経回路～行動), 1B(分子～神経回路), 2, 3 から、 1つ選んで応募してください（本提案書第1ページ「公募名」において選択）。

[ ]  i) 理・工・医・薬・農学、情報科学、心理・社会学等との境界領域から生まれる脳科学に資する研究開発

[ ]  ii) 脳機能についてのリバーストランスレーショナル研究

[ ]  iii) 基礎研究で得たシーズ等の萌芽的トランスレーショナル研究

いずれの分野への応募でも、領域横断的な要素および萌芽的な要素を内容に含むことが求められます。**どのように領域横断的で萌芽的な研究開発であるかを、以下に計10行以内で自由に記載してください。**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**＜若手研究開発代表者は申告＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（e-Rad研究者番号） | 若手研究開発代表者条件（※該当すれば○を表示） |
| 博士号取得後10年未満 | 男性：満40歳未満女性：満43歳未満 | 特記事項 |
| --（ ） | ― | ― | - |

若手研究開発代表者は、以下の条件を全て満たす者とします。

・令和4年4月１日時点において、年齢が、男性の場合は満40歳未満の者（昭和57年4月２日以降に生まれた者）、女性の場合は満43歳未満の者（昭和54年4月2日以降に生まれた者）、又は博士号取得後10年未満の者。ただし、産前・産後休業又は育児休業をとった者は、満40歳未満又は満43歳未満の制限に、その日数を加算することができます。 【“ただし”以降に該当する場合は特記事項に記載してください】

・令和４年4月１日時点において、博士等の学位を有する者又はこれと同程度の研究能力があると認められる者。ただし、医師（日本の医師免許取得者）については、博士の学位の有無に関わらず医学部卒業後2年以上を経過した者。 【“ただし”以降に該当する場合は特記事項に記載してください】

# 1　　研究目的

黒線枠と説明文は削除しないでください

* 研究目的について、研究開発の背景、目標・ねらい、特色・独創的な点、将来展望などを含めて、適宜文献を引用しつつ、**2ページ以内**で、具体的かつ明確に記入してください。必要に応じて、図、表、写真等を用いても構いません。
* 国内外の他の研究でどこまで明らかになっておりどのような部分が残されているのか、研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にしてください。

**（１）概要**【**500文字程度**(**上限600文字) e-Rad 応募情報登録　基本情報の「研究目的」に、この概要を転記**】

※ 研究の目的について、研究開発の背景、目標・ねらい、特色・独創的な点、将来展望などを含めて、概説してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**（２）研究開発の背景**

※ 本研究開発の重要性・必要性が明らかとなるよう、科学技術上の要請、社会的背景や経済、産業の要請、当該分野や関連領域の動向等を適宜含めて記載してください。

**（３）研究開発の目標・ねらい、特色・独創的な点**

※ 研究開発目標（研究開発期間終了時に達成しようとする研究開発成果）、ねらい、特色・独創的な点を、具体的に記載してください。

**（４）将来展望**

※（3）研究開発目標・ねらいの達成の先に、将来実現することが期待される科学技術イノベーション・学問領域創出、社会貢献、および知的財産の取得・活用等を、短期的展望と長期的展望に分けて端的に記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 2　研究計画・方法（研究開発のスケジュール、実施体制図は、別紙1，2として、本ファイルの末尾に添付してください）

本事業の応募において、別紙１（研究開発のスケジュール）、別紙２（実施体制図）、および別紙３「要約（英文／和文）」を提案書の後に付け、１つのファイルとして提出してください。採択された場合に別紙３のアブストラクトは、原則的に文章の変更無く2年程度内にAMED web site を通じて公開される予定です。

## （１）要約（英文・和文） 【別紙3に記載して本提案書に添付。研究計画の概要となるよう目的や波及効果にも言及しつつ記述して下さい。別紙３のアブストラクト（上限1000文字）は e-Rad共通項目の「研究概要」へ転記して下さい】

##

## （２）研究計画・方法の詳細

黒線および枠内説明文は移動させないでください

■研究目的を達成するための研究計画及び方法を **4ページ 以内**で記載してください。図表等を用いても構いません。

■研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」及び研究協力者等の具体的な役割を明確に記載してください。

■研究全体 (最大3年度間) の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。

■臨床研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等をとくに明確に記載してください。

※研究開発の目的を達成するためのアプローチ、進め方、手法、到達点とその達成度の判断基準などを記載してください。研究開発を複数の項目に分けて進行させる場合は、目的との関係について解説を加えた上で、主要な研究開発項目毎・年度毎に計画を示してください。

【以下、記載例】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**研究開発項目１**　○○関連遺伝子発現解析

①　担当者：○○○（○○大）

②　研究開発全体から見た、研究開発項目1の位置付け、および3年度間と各年度との関係・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

③　内容、方法、およびマイルストーン

・・・R4年度の小項目の内容、方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

* ②に記載の研究開発を達成するために、担当者が実施する具体的内容、方法、およびマイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）。マイルストーンはアウトプットが客観的に分かるように記載（「○○を検討する」という表現ではなく、例えば「○○を検討し○○を同定する」「○○を10検体以上評価する」等）

●マイルストーン1-R4-1. 細胞内○○反応を可視化するプローブを10種類以上作成

a. 〇〇評価系として新規××システム *in vitro* A, を導入する

b. 〇〇評価系としてB, およびCを導入する。

●マイルストーン1-R4-2. 新規(1-R4-1a, bにて)開発した評価系と既存の△△評価系との違いを明確化する。

・・・令和5年度の小項目の内容、方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●マイルストーン1-R5-１. *In vitro*評価系の完成。

a. ○○iPS細胞を探索し評価系を構築する。

b. 新規評価系を分担者のモデルに導入し、その層別化が可能か確認する。

●マイルストーン1-R5-2. ××システムを論文化する。

・・・令和6年度の・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●マイルストーン1-R６-1. ◇◇に関する*in vitro*評価系の完成。

●マイルストーン1-R６-2. ○○法の確立を踏まえ、△△症のトランスレータブル指標を開発する。

**研究開発項目２** ○○モデル動物の開発と検証

①　担当者：□□□（□□大）

②　研究開発全体から見た研究開発項目２の位置付け、3年度間と各年度での計画の関係・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。・・・・・・・・・　・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

③　内容、方法、およびマイルストーン・・・R4年度の小項目、内容、方法・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●マイルストーン2-R4-1. 新○○評価行動実験を確立する。

●マイルストーン2-R4-2. ○○解析で得られた□□候補のKO細胞の作成および評価の終了。

●マイルストーン2-R4-3. ○分担者と連携しKOマウス○ライン以上の解析を開始する。

・・・令和5年度の小項目、内容、方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●マイルストーン2-R5-1. △発症モデルの解析を終了する。

●マイルストーン2-R5-2. KOマウス作出を継続、○ライン以上の解析まで終了する。

・・・令和6年度の小項目、内容、方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

●マイルストーン2-R6-1. 新○○評価システムを○ライン以上で検討する。

●マイルストーン2-R6-2. 新○○評価システムの開発を元にした△発症モデルの解析系を完成させ、論文発表する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

「（３）その他」 は、「（２）研究計画・方法の詳細」で指定した “４ページ以内” には含まれません。

○

○

○

○

○

## （３）その他

※　AMEDの他事業（応募時点で確定しているAMED内の事業全般)において、課題を推進している研究者は、事業名、事業期間と今回の提案内容との相違点を明確に記載してください。

※　MRIなどによる脳画像、生体試料、臨床データ等を取得する場合には、どのような試料・データ等を取得するのか記載してください。

※　生命倫理、動物倫理、安全対策等に対する法令、ガイドライン等の遵守への対応について記載してください。

※　研究開発提案に関する特記事項等があれば記載してください。

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

# 3　研究業績

記載の書式は自由（著者、論文タイトル、掲載誌名、公開時期は記載； DOIの付記を推奨）

■「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。

■特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに研究開発課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

## （1）研究開発代表者　○○　○○

＜論文・著書＞

●M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of Hepatic……, Science, 2020 , 1,10-20

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2019, 2,17-26

＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞

＜政策提言＞

○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）

## （2）研究開発分担者　○○　○○

＜論文・著書＞

●M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Science, 2020,12,32-40

M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Nature, 2019,10,45-54

（Researchmapのテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

M.Kakukaku, and T.Dddd. Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020年3月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

M.Kakukaku. Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020年2月

Atomic spin resonance in a rubidium beam obliquel

# 4　研究費の応募・受入等の状況・エフォート

■本研究開発課題の研究開発代表者の応募時点における、（1）応募中の研究費(国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。)、（2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、（3）その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。

■「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記載してください。

■「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。

※　必要に応じて行を挿入して構いません。

## （1）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和4年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 【本研究開発課題】申請者本人への配分予定額（直接経費）（R4～R6） | ○○と△△の相関に関する実験的研究（○○○○） | 代表 | 6,000[18,000] | 20 | （総額　21,000千円）\*研究開発課題全体（直接経費）の総額例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 |
| 科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R4～R5・日本学術振興会） | ○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○） | 代表 | 3,000研究期間全体の合計額を []内に記載[9,000] | 10 | 本横断萌芽PJ課題とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000千円）\* |
| 令和4年度○○財団研究助成金（R4・○○財団） | ●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の・・・・・・・・・・・のため。 |

　\*　（　）内には、代表の場合、研究開発期間全体の直接経費の総額（分担を含む）を記載してください。

## （2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和4年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和3年度○○財団研究助成金（R3・○○財団 | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の・・・・・・・・・・・・・・のため。（総額　5,000千円）\* |
| ○○事業（R3～R5・AMED） | ●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[5,000] | 10 | 本研究とは▲▲の・・・・・・・・・・・・・・のため。 |

　\*　（　）内には、代表の場合、研究開発期間全体の直接経費の総額（分担を含む）を記載してください。

## （3）その他の活動

エフォート：　50　％

# 5　これまでに受けた研究費とその成果等

■本欄には、研究開発代表者及び研究開発分担者がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED事業】と（２）【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記載してください。

■AMED事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。

■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）の結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）

資金制度名：

期間（年度）：H 年度～H 年度

研究開発課題名：

研究開発代表者又は研究開発分担者の別：

研究開発経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

## （1）【AMED事業】

・AMED　○○事業（A）、H27～H29、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

・AMED　○○事業（B）、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

## （2）【それ以外の研究費】

・基盤研究（B）、H26～H28、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

別紙１

本事業の応募においては、別紙1、別紙2、別紙3の順に研究開発提案書の後に付けて、1つのファイルとして提出して下さい。

**研究開発の主なスケジュール**

■目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。

※ ▲マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項

■項目別のスケジュールや担当者（代表や分担者等の責任研究者）を記載してください。

※ **１ページ以内で記載してください。**

|  |
| --- |
| **研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）** |
| 研究開発項目※マイルストーン | 担当者氏名 | 第1年度(R4年度) | 第2年度(R5年度) | 第3年度(R6年度) |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| （1） 〇〇関連遺伝子発現解析・アッセイ系の確立・発現データ解析 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 |  | ▲マイルストーン：○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （2）〇〇・○○系の確立・○○解析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （5） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （6） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

別紙2

**実施体制図**

代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合はどちらも記載）、連携、協力体制等について体制を図示ください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。(1ページ以内)

【体制図記載例】

角丸四角形：大学等

楕円：企業

長方形：AMED

点線矢印：契約

二重矢印線：試料・情報等のやり取り、

分担

研究開発代表者

所属（及び主たる研究場所）

氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

AMED

研究開発分担者

所属（及び主たる研究場所）氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

研究開発分担者

所属（及び主たる研究場所）氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

解析

データ提供

試料提供

加工

**Summary of Proposal**

研究開発提案書、別紙１、別紙２、**別紙３（英文・和文計４頁以内）**を順に並べ、1つのファイルとして提出して下さい。採択された場合に別紙３のアブストラクトは、原則的に文章の変更無く2年程度内にAMED web site を通じて公開される予定です。

\* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.

 1. Project title

Study of ･･･

 2. Principal investigator

* Name Hanako Iryou
* Gender　 Male[ ]  Female[x]  Other[ ]  Rather not say[ ]
* Researcher ID（8 digits） XXXXXXXX
* Month and year of birth（Age） 19XX / XX（XX：As of April 1,2022)
* Affiliation ZZZZZZ University
* Department Department of YYYYYY
* Position title Professor
* E-mail address ZZZZZZ@YY.jp

 3. Abstract (400 words maximum)

*Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*.*

 4. Keywords (10 items maximum)

*List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.*

1. 2. 3. 4.

5. 6. 7. 8.

9. 10.

 5. Publication list (10 items maximum)

*List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) (\*).*

1.

\*2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

**研究開発提案書要約**

※ 本「研究開発提案書要約」は２ページ以内に収めてください。

 １．研究開発課題名

△△△△の創出を目指した研究

 ２．研究開発代表者

* 氏名 医療　花子
* 性別 男[ ] 　女[x] 　その他[ ] 　回答したくない[ ]
* 研究者番号（8桁）　 XXXXXXXX
* 生年月（年齢） 19XX年XX月（XX歳：令和4年4月1日時点）
* 所属研究機関 ○○○○大学
* 所属部署（部局） △△△学部
* 役職 教授
* 連絡先（E-mail） ZZZZZZ@YY.jp

 ３．アブストラクト

1,000文字以内で簡潔に記載してください。（期待される成果も含む）

目的や波及効果にも言及し、研究計画の概要となるように記述して下さい。この要約（和文）は e-Rad共通項目の「研究概要」へ転記して下さい。　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

 ４．キーワード（疾患名以外、10単語以内）

提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。(例：研究手法、使用技術、医薬品モダリティ、生命現象、対象部位（臓器、組織、細胞等）、対象集団（妊産婦、AYA世代など）、実験動物等、の具体名)

1.△△計測　　2.○○合成阻害剤　　3.　．．．．．．

 ５．対象疾患（10個以内）

研究の主題に近いものから順番に、主要な疾患名を10個以内で記載してください。

なお、未診断疾患が対象の場合は「未診断疾患」、具体的な対象疾患が無い又は未定の場合は「対象なし」と記載してください。

1.△△感染症　　2.○○病　　3.□□症候群　．．．．．．